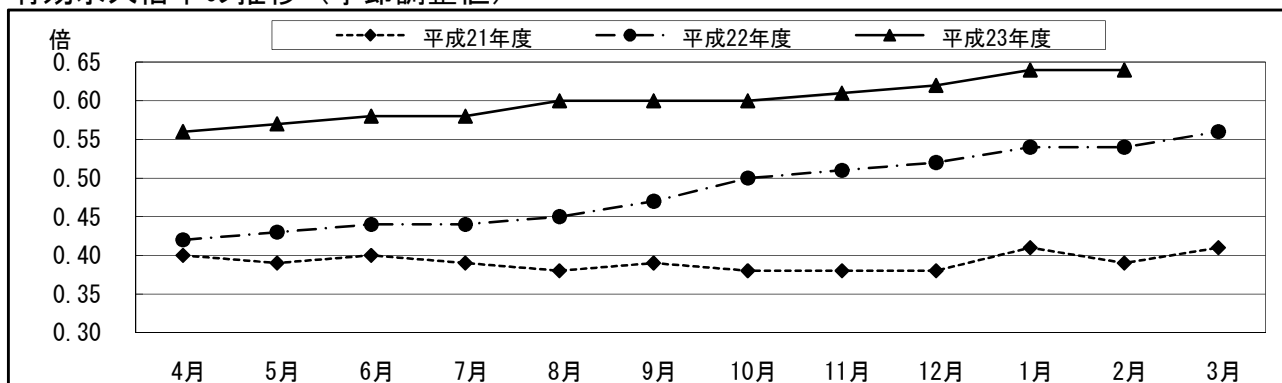


有効求人倍率の推移（季節調整値）



職業紹介主要指標

項 目		24年 2月	24年 1月	前月比 (差)	23年 2月	前年同月比 (差)		
全数 (パートを含む)	1. 新規求職申込件数	7,006	7,232	▲ 3.1	7,943	▲ 11.8		
	2. 月間有効求職者数	25,627	24,303	5.4	27,066	▲ 5.3		
	3. 新規求人数	7,235	7,381	▲ 2.0	6,711	7.8		
	4. 月間有効求人数	18,298	16,959	7.9	16,549	10.6		
	5. 紹介件数	12,367	11,328	9.2	12,530	▲ 1.3		
	6. 就職件数	2,473	2,230	10.9	2,576	▲ 4.0		
	7. 充足数	2,416	2,117	14.1	2,466	▲ 2.0		
	比率	8. 有効求人倍率(倍)	季調値	0.64	0.64	0.00	0.54	0.10
			原数値	0.71	0.70	0.01	0.61	0.10
		9. 就職率 $\frac{6}{1}$ (%)	35.3	30.8	4.5	32.4	2.9	
10. 充足率 $\frac{7}{3}$ (%)		33.4	28.7	4.7	36.7	▲ 3.3		
中高年 (パートを含む)	11. 新規求職申込件数	2,461	2,474	▲ 0.5	2,751	▲ 10.5		
	12. 月間有効求職者数	10,227	9,876	3.6	10,995	▲ 7.0		
	13. 紹介件数	4,143	3,858	7.4	4,377	▲ 5.3		
	14. 就職件数	812	767	5.9	854	▲ 4.9		
	15. 就職率 $\frac{14}{11}$ (%)	33.0	31.0	2.0	31.0	2.0		
雇用保険	16. 適用事業所数	19,841	19,806	0.2	19,567	1.4		
	17. 被保険者数	273,730	273,844	▲ 0.0	270,621	1.1		
	18. 離職票提出件数	1,632	1,692	▲ 3.5	1,584	3.0		
	19. 受給資格決定件数	1,428	1,504	▲ 5.1	1,391	2.7		
	20. 受給者実人員(所定内)	5,909	6,129	▲ 3.6	6,242	▲ 5.3		
	21. 総支給金額(千円)	697,005	772,987	▲ 9.8	696,409	0.1		

2月の雇用の動き

本県の労働市場は、有効求人が(季節調整値)前月比で0.4%増、前年同月比で10.6%増(24か月連続)、有効求職が(季節調整値)前月比0.7%増、前年同月比5.3%減となり、有効求人倍率(季節調整値)は前月と変わらず0.64倍で、前年同月差では0.10ポイント上昇し24か月連続の上昇となった。

新規求職については、対前年同月比(以下同)一般15.0%(884人)減、パート2.6%(53人)減、全体で11.8%(937人)減となった。

“パートを除く常用求職者”を求職時の態様別にみると前月同様在職者を除き他の態様は減少となった。離職者は14.9%(492人)減で、うち事業主都合離職者は23.3%(251人)減で27か月連続、自己都合離職者は10.4%(211人)減で6か月連続、無業者は44.1%(392人)減で4か月連続の減少となった。

また、常用求職者を職業別にみると、「専門的・技術的職業」が9.3%(124人)減、「事務的職業」が9.7%(187人)減、「販売の職業」19.3%(176人)減、「サービスの職業」10.5%(79人)減、「保安の職業」が25.6%(11人)減、「農林漁業」が13.6%(15人)減、「運輸・通信の職業」が14.7%(38人)減、「生産工程・労務の職業」が18.9%(315人)減となった。

一方、新規求人は、一般2.4%(109人)増、パート18.7%(415人)増、全体で7.8%(524人)増となった

産業別にみると、製造業が83人(11.2%)減、公務、その他が80人(29.3%)減、運輸行、郵便業が65人(17.0%)減等で、18産業のうち7産業で減少した。一方、卸売業、小売業が311人(34.2%)、医療、福祉が302人(17.3%)増で21か月連続、宿泊業、飲食サービス業が87人(19.9%)増、生活関連サービス業、娯楽業が80人(39.0%)増等となり全体で524人(7.8%)増加となった。製造業は前月に引き続き減少(83人(11.2%))となった。

職業紹介状況は、紹介件数が1.3%減の12,367件となり、就職件数は4.0%減の2,473件となった。

うち、パートの紹介件数は5.4%減の3,090件となり、就職件数は10.7%減の781件となった。

今後については、依然として全国の雇用情勢は厳しい状況にあり、また、円高の継続、原油価格の高騰等景気下振れリスクがあることから本県経済の動き、求人・求職の動向を注視する必要がある。